

斑点米の原因となる アカヒゲホソミドリカスミカメの 発生予察に

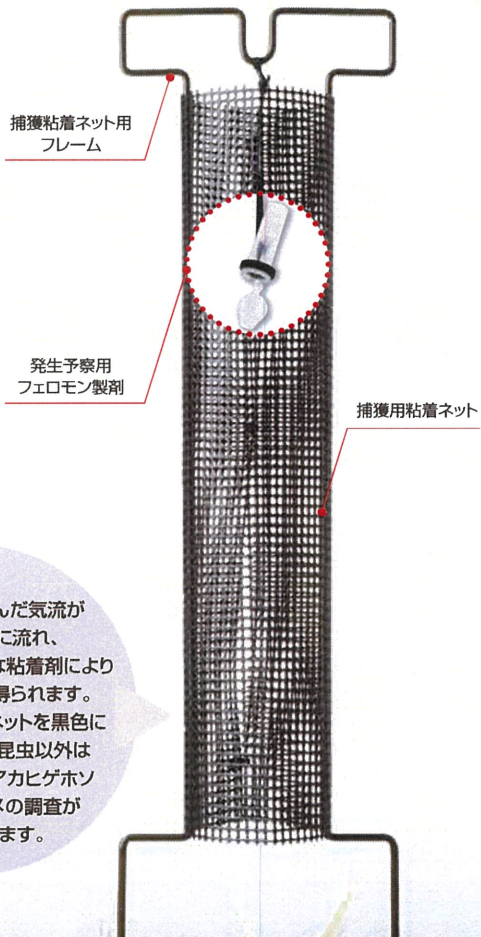


発生予察用フェロモン製剤
フェロモンEBC
アカヒゲホソミドリカスミカメ用



フェロモンを構成する4成分をパラフィンに加え混合、ポリプロピレンカプセルに充填し徐放性を保つことで長期間フェロモンのリリースコントロールができます。

フェロモンを含んだ気流がトラップ全体に流れ、耐水性のある強力な粘着剤により優れた捕獲力が得られます。また、捕獲用粘着ネットを黒色にすることで、対象昆虫以外は捕獲されにくく、アカヒゲホソミドリカスミカメの調査が容易に行えます。



専用網円筒トラップ

フェロモンEBC 捕獲用粘着ネット
フェロモンEBC 捕獲粘着ネット用フレーム

害虫の発生状況を調査し、今後の発生の予測をたてることを発生予察といいます。予察情報に基づいて農薬散布などを的確に行うことで、労力やコストの改善が図れ、効率的な害虫防除ができます。また近年の食の安心・安全に関する消費者ニーズの高まりや、環境汚染への懸念から、減農薬につながる発生予察に基づく害虫防除は、ますます重要なものになっています。

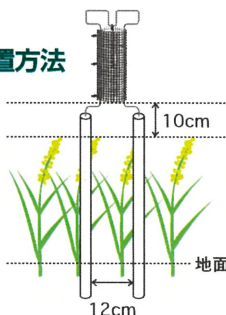
フェロモンを利用した発生予察剤は、①対象とする害虫のみ作用し、天敵昆虫などへの影響が少ない、②人や家畜等其他

の動物への毒性が低い、③分解速度が速いため、環境に対する影響が小さい、など様々な利点があります。更にフェロモントラップは電気などの設備が不要で、捕獲された虫を数えて取り除くだけです。誰でも手軽に取り扱うことができます。また、フェロモンは種特異性が高いことから、昆虫に関する知識が少なく、経験の浅い人にも対象とする害虫の発生調査を行うことができます。

農作物に対する害虫の発生予察にアース・バイオケミカル(株)のフェロモン製剤を是非ご利用ください。

フェロモンEBC 網円筒トラップ設置方法

予め網円筒トラップの下端が作物表層の上10cmになるように支持管(長さ90~150cmのイボ竹の上端を切って管にしたもの等)の長さを調節し、倒れないように約12cmの幅で2本立てます。網円筒トラップのフレームを支持管に差し込み設置します。



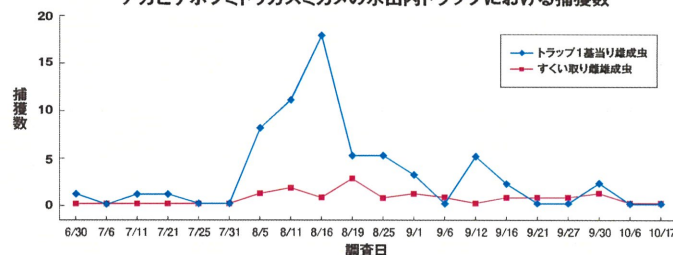
フェロモンEBC 水田での設置例



本トラップは、外周部より30m以上水田側に入った畦畔沿い①又は水田内②に設置してください。

フェロモンEBC 捕獲効力データ

アカヒゲホソミドリカスミカメの水田内トラップにおける捕獲数



すくい取りでは捉えられない水田での消長が、フェロモントラップでは明確に捉えられるため、詳細な発生予察を行うことができます。

フェロモンEBC 仕様

商品名	適用作物	内容	有効期間	使用時期	使用量の目安
フェロモンEBC アカヒゲホソミドリカスミカメ用	稲	誘引カプセル12個 ゴムバンド12個 ビニールタイ12本	野外で 約1~1.5カ月	出穂5~7日前から 黄化期まで	3個/1ヘクタール
商品名	内容	使用期間	商品名	内容	
フェロモンEBC 捕獲用粘着ネット	捕獲用粘着ネット6枚 ケーブルタイ18本	1.5~2カ月	フェロモンEBC 捕獲粘着ネット用フレーム	フレーム6本	